

# 八王子地域から見る中世戦乱年表（鎌倉幕府滅亡から関ヶ原の戦いまで）

青字：八王子地域に関わる主な出来事 緑字：日本史上の主な出来事 紫字：室町期の関東の争乱 赤字：戦いの勝者 茶字：戦いの敗者

時代区分	地域の領主	和暦	西暦	歴史上の出来事	
室町時代	長井氏	正慶2	1333	鎌倉幕府滅びる 後醍醐天皇の建武の新政始まる	
		建武3	1336	足利尊氏室町幕府を開く 後醍醐天皇吉野に移る（南朝）	
		観応1	1350	観応の擾乱（～1352） 足利尊氏 vs 弟・直義（この頃大石氏が上杉氏に臣従）	南北朝
		明德3	1392	南北朝合一	
		応永23	1416	上杉禅秀の乱 鎌倉公方足利持氏 vs 前関東管領上杉氏憲（禅秀）	
		永享10	1438	永享の乱 鎌倉公方足利持氏 vs 室町幕府・関東管領上杉憲実	
		享徳3	1454	享徳の乱（～1482） 鎌倉公方足利成氏 vs 関東管領上杉憲忠 成氏は分倍河原合戦に勝利するが、鎌倉に戻れず古河に入り古河公方となる	
		応仁1	1467	応仁の乱（～1477）	関東の戦乱時代
		文明8	1476	長尾景春の乱 太田道灌の活躍で乱鎮圧 景春は古河公方のもとへ敗走	
		長享1	1487	長享の乱（～1505） 山内上杉氏 vs 扇谷上杉氏 道灌の暗殺を機に両家対立 両家の争いの間に伊勢宗瑞（後に北条早雲と呼ばれる）が勢力を拡大する	
		明応2	1493	明応の政変 幕府管領細川政元が將軍足利義材を廃する（戦国時代の始まり） 伊勢宗瑞伊豆に乱入 後に堀越公方足利茶々丸を追放し伊豆一国を手中にする	
		戦国時代	大石氏	永正1	1504
大永1	1521			大石定重が滝山城を築城して移ったという	
大永4	1524			北条氏綱 江戸城を攻略	
天文6	1537			北条氏綱 河越城を攻略	
天文15	1546			河越夜戦 北条氏康 vs 山内上杉・扇谷上杉・古河公方連合軍 山内上杉憲政は後に上杉謙信を頼る、扇谷上杉氏滅亡、古河公方は北条支配下に	
天文23	1554			甲相駿三国同盟（相互不可侵により、武田信玄は北信濃進出 [⇒川中島合戦へ]、 北条氏康は北関東へ領土拡大、今川義元は上京を目指す [⇒桶狭間の戦いへ]）	
永禄3	1560			桶狭間の戦い 織田信長 vs 今川義元	
永禄4	1561			上杉謙信の小田原城攻め 北条氏康 vs 上杉謙信（籠城戦）	
永禄6	1563			北条氏照は謙信側に寝返った三田綱秀の辛垣城を攻撃し落城させる	
永禄12	1569			武田信玄の小田原城攻め 北条氏康 vs 武田信玄（籠城戦）、滝山城合戦、廿里合戦、 三増峠の戦い 北条氏照・氏邦 vs 武田信玄	
元亀3	1572			三方が原の戦い 武田信玄 vs 徳川家康（翌年、西上途上で信玄急死）	
天正1	1573			織田信長が足利義昭を京から追放する（室町時代の終焉）	
天正3	1575			長篠の戦い 織田信長・徳川家康 vs 武田勝頼	
天正6	1578			謙信急死⇒御館の乱 北条三郎景虎 vs 上杉景勝	
天正10	1582			天目山の戦い 武田氏滅亡⇒松姫一行、案下の金照庵に逃れる 本能寺の変 織田信長 vs 明智光秀 山崎の合戦 豊臣秀吉 vs 明智光秀	
天正11	1583			賤ヶ岳の戦い 豊臣秀吉 vs 柴田勝家	
天正12	1584			小牧・長久手の戦い 豊臣秀吉 vs 織田信孝・徳川家康（講和により休戦）	
天正13	1585			秀吉関白に任ぜられる	
天正14	1586	家康が秀吉に臣従			
天正17	1589	名胡桃城事件 惣無事令違反により秀吉は北条氏直に宣戦布告			
天正18	1590	小田原城合戦 北条氏政・氏直 vs 豊臣秀吉 八王子城落城（6/23）、小田原城開城（7/5）、氏政・氏照切腹（7/11）、 秀吉天下統一（戦国時代の終焉） 家康江戸城入城 戦乱で荒廃した八王子城下の町を現在地に移転 小仏峠と浅川を扼する八王子に武田遺臣を配置（後の千人同心）			
安土桃山時代	徳川氏	慶長5	1600	関ヶ原の戦い 東軍（徳川家康） vs 西軍（石田三成）	



北条氏照 滝山城主・八王子城主となる

※戦国時代などの時代区分には諸説あります ※人名は一般に知られたもので統一しています